



スピードと効率を優先する中で、
何か大切なものが
見失われつつあるようです。
「ゆっくり、ゆったり、ゆたかに」という
ソフトな考えて、
春日井のまちの良さを再発見しましょう。

”春日井ライフタウン”を考えよう。

ゆっ
くり
ゆた
かに



ス♡ーライフ シンポジウム ベッドタウンからライフタウンへ

スピーチテーマ **65歳の春日井～そのほどよさ**

スピーカー・パネリスト



栗田 亘さん

【コラムニスト、「朝日川柳」選者(選者名・西木空人)、元朝日新聞「天声人語」執筆者】

昭和15年、東京生まれ。昭和40年、朝日新聞社入社。東京・社会部などを経て論説委員。平成7年8月から13年3月まで朝日新聞朝刊一面コラム「天声人語」を担当。現在、日本エッセイスト・クラブ理事、早稲田大学大学院客員教授。著書に「漢文を学ぶ(一)～(四)」(童話屋より出版)など。

とき 平成20年 11月1日(土)
午後1時30分～午後4時30分(予定)(開場午後1時)

ところ 春日井市民会館【入場無料・定員 1,100名】

パネリスト



中島正弘さん
(内閣官房地域活性化
統合事務局長)



熊澤香代子さん
(春日井市民)



伊藤 太さん
(春日井市長)

コーディネーター



川島正英さん
(NPOスローライフ・
ジャパン理事長)

内容の詳細・問い合わせについては本チラシの裏面をご覧ください。

